

このファイルについて

トロントでは、CAJLEとジャパン・ファウンデーション・トロントとの共催で「日本語学習を継続させる」という集まりを2009年より数か月に一度実施しています。

このファイルは、2014年10月と2015年2月に集まった現職教師たちのグループ作業によってまとめられました。限られた時間での作業でしたので不十分な記述の箇所もありますが、現場の教師たちが試行錯誤で行った教材分析の結果をほかの先生方と共有したいと思います。みなさんがこの教材について知りたいと思われた時の一つの参考資料としてお使いください。

本ファイルには客観的な記述に加え、分析を行った先生方がご自分の経験やお考えに基づいて書かれた意見・感想の箇所があります。あくまで、そう思われる方がいる、という目で読んでいただければ幸いです。このような成果物をみなさまと共有するにあたっては、よい意味でみなさまご自身が批判的に個々の教材をご覧になれるように、その材料を提供するという意図もあります。したがって、書かれた内容そのものに焦点を当てていただくために、分析に携わった方々のお名前はあえて記しておりません。ご質問等ございましたら、cajle.pr@gmail.com宛てにお送りください。

「日本語学習を継続させる」CAJLE担当 小室リー郁子（2015年3月）

このファイルの作成に至るまで

- トロント地域で使用されている以下の初級総合教材を分析対象としました。
 - 『げんき 1』 『文化初級日本語』 * 『みんなの日本語 I』 『Japanese for Busy People I』 『Mirai Stage 1』
(* 『文化初級日本語』 は、日本でよく知られた教科書であるにも関わらずトロント地域の学校や教師に知名度が低いことが明らかになったため、あえて今回の分析対象とし、ともに学習することを目的としました。)
- 一種類の教材（教科書）につき、2～3人の教師が担当し分析を行いました。二回の勉強会では、メンバーが入れ替わり、各人が一回目とは異なった教材を担当することになりました。
- 二回の勉強会では、グループごとにこのファイルへの記入を行い、それを用いて全体で発表を行いました。一回目は、教材全体について、二回目は「好きです」を扱っている課について焦点を当てました。このファイルのテンプレートは、この教材分析を企画した担当者が作成しました。
- 具体的に一課分を詳細に見るにあたり、「好きです」が扱われている課を選びました。それは、「好きです」がどの初級教科書においても共通して扱われている項目であり、相互比較が可能であろうと判断したためです。

Japanese for Busy People I Rormanized Version

著者・編者 社団法人 国際日本語普及協会
Association for Japanese-Language Teaching
初版／最新改訂（第3版）出版社 講談社
価格2,900円（2006年現在）

2014年10月25日（土）「日本語学習を継続させる16」および
2015年2月7日（土）「日本語学習を継続させる18」において作成

シリーズ

Japanese for Busy People I

- Kana Version
- Romanized Version

Japanese for Busy People II

Japanese for Busy People III

関連教材

- 併用教材
- Japanese for Busy People I, The Workbook
- Japanese for Busy People I, 教師用指導書
- 音声CD付き

- 副教材
- Japanese for Busy People, Kana Workbook

オンラインリソース

- AJALT（著者）のウェブサイトにはオンラインリソースはあり（無料）
- ただし、教科書に対応しているものではない。

表記

- 導入

- 平仮名：なし
- 片仮名：なし
- 漢字：なし

- 本文

- ひらがな、カタカナのみ。全てローマ字併記がある。

対象と目標

- 対象：
 1. Busy Beginning Learners
 2. Those who already know a certain amount of Japanese but want confirm that they are using the language correctly.
- ゴール：
 1. Learners will acquire the most essential language patterns for everyday life.
 2. Learners will be able to express their intentions in uncomplicated adult-level Japanese.
 3. Learners will start to build a basis for favorable relations with the people around them by talking about themselves and their surroundings and circumstances, and asking about those of others.

特徴

- Japanese for Busy People has been developed to meet the needs of busy beginning learners seeking an effective method of acquiring a natural command of spoken Japanese in a limited amount of time.
- The book is suitable for both those studying with a teacher and those studying on their own.
- The textbook is set up so that learners can use the material they have learned right away in conversational with speakers of Japanese.

全体の構成

- 全271ページ（16~29ページ/課）
- 全11 Units（25 Lessons）

- 文法解説：各Unitごとにその課で学習する文法の説明あり
- イラスト：各課ごとにあり
- 写真：各Unit最初のページに写真あり
- 地図・データ等：日本地図（表紙裏）
- 音声：CDあり

- 索引：あり

グループでの気づき & 感想 【全体】

- ローマ字版は仮名の導入がない。
 - a. 仮名を覚えることなく基本的な日本語を身につけることができる。
 - b. IIはローマ字版はないので、次のレベルにつなげる場合はKana Workbookを利用して仮名の導入をしなければいけない。この教科書を使うだけでは、上のレベルに進むことができない。
- 全てがローマ字表記されている。
 - a. ローマ字を読むことになるので、無声化されるべき母音を発音するようになってしまう。
 - b. 英語話者にとっては馴染みやすい。

「好きです」の課：第24課

- この課で取り上げる文法

Nが好きです / Nは好きではありません

Nが好きでした / Nは好きではありませんでした

Nが上手です / Nは上手ではありません

Nが上手でした / Nは上手ではありませんでした

Nがわかります / Nはわかりません

Nがわかりました / Nはわかりませんでした

V-たいです / V-たくないです

V-たかったです / V-たくなかったです

Particle が (Particle を)

「好きです」の課：第24課

- トピックや場面（文脈）
- 好きな事や出来る事について尋ねる&述べる
- 他者の趣味や得意とすることを第三者に伝える
- 共通の趣味をもとにして誘う

「好きです」の課：第24課

- 練習のパターンとタスク
 - 語彙：紹介のみ
 - 文法と四技能
 - 【聞く】 ディクテーション (CD)
 - 【話す】 絵・チャートを見て文を完成させる
 - 【読む】 会話文を読む (Target Dialogue)
 - 【書く】 文の穴埋め練習

グループでの気づき & 感想 【第24課】

- 教科書の最後で紹介されている為、そこまで辿り着くのが大変。
- 代入練習が多いため、活用しづらい。
- 文法積み上げ式に併せて、英語での説明もある為、そのような学習方法が好きな学習者にとっては向いている。
- 絵はかわいい。